

情報化アンケート調査の概要

1 調査の目的

本アンケート調査は、高度情報化社会へ向け精華町が目指すまちづくりの中で、地理特性や産業特性、住民のライフスタイルに合った情報通信基盤(情報サービス等を含む)のあり方を検討していくために、住民が情報化についてどのように考えているかを把握することを目的に実施する。また、平成16年に実施した情報化アンケート調査と結果を比較することにより、情勢の変化を読み取り、今後の精華町としての情報化施策の方向性を考える上での参考資料とする。

これらの成果は、「精華町情報化基本計画」の改定(平成24年度に予定)のための基礎資料として活用する。

2 調査方法

(1)調査対象

住民：住民基本台帳記載の16歳以上の住民

企業：町内立地の企業・研究所、またはベンチャー企業

(2)調査対象者数

住民：男性750人、女性750人 計1,500人

企業：100社程度

(3)対象者抽出方法

無作為抽出

(4)調査手法

郵送配布、郵送回収による郵送調査法

(5)調査期間

平成23年6月中旬から7月中旬まで

(6)その他

住民へのアンケートは、回答のしやすさ、また統計的な分析を行うため、選択式を中心とする。企業へのアンケートは、対象を絞り(100社程度)、具体的な提言や意見を収集するために記述式を中心とする。